

V 地域社会への貢献

農場では、地域住民を対象とした市民農業講座を開催するとともに、農業技術研究会を立ち上げて、農場で開発した技術の移転を進めている。また、幼稚園児、小学生を対象とした食育に取り組み、さらに地域住民に施設を開放し、また農場実習の副産物を定期的に販売するなど、様々な形で市民との交流を図っている。

1 農業技術の啓発

1) 市民公開講座

地域住民を対象に、農業に係わる公開講座を開催している。令和元年度は市民公開講座として以下の講座を開講した。

学内農場

開催日：10月2日，10月23日，11月13日，12月4日，12月25日，1月15日 10時～11時（20名）

講座名：「鹿児島県の伝統野菜作り教室」

講師：朴 炳宰，野村哲也，中野八伯，濱田延枝，田浦一成

唐湊果樹園

開催日：7月10日 10時～12時（9名）

講座名：果実を身近に感じてみませんか「ブルーベリーの収穫体験」

講師：朴 炳宰，福留弘康，廣瀬 潤，西澤 優

唐湊果樹園

開催日：7月25日 10時30分～14時30分（23名）

講座名：夏休み体験学習「ブルーベリーを育ててみよう！収穫してみよう！」

講師：朴 炳宰，福留弘康，廣瀬 潤，西澤 優

指宿植物試験場

開催日：6月27日 10時30分～15時30分（11名）

講座名：「熱帯果樹に触れてみよう」

講師：朴 炳宰，谷村音樹，勘米良祥多，有働穰嗣

2) 熱帯果樹・果実栽培にかかる技術指導（指宿植物試験場）

対象者：指宿熱帯果樹研究会，指宿熱帯果実振興会（10名）

開催日：4月11日，6月15日，11月14日

内容：試験場内視察および現地検討会

3) 中国文化大学（唐湊果樹園）

対象：第107学年度2学期園芸生物技術学系学生（14名）

時期：5月22日

内容：日本における研修。日本の果樹園芸について講義・圃場見学

4) 華中農業大学（学内農場農事部・指宿植物試験場）

対象：華中農業大学学生（20名）

・学内農場農事部

時期：7月22日，25日

内容：圃場見学および講義

・指宿植物試験場

時期：7月24日

内容：視察研修

5) JA熊本果実連（指宿植物試験場）

対象：JA本渡五和果樹部会青年部（13名）

時期：7月24日

内容：アボカドやフィンガーライムなどの亜熱帯性果樹の特性を知り，亜熱帯果樹の栽培圃場視察

- 6) 九州山口種苗交換会 (学内農場農事部)
対象：九州山口種苗交換会会員 (20名)
時期：8月11日
内容：鹿児島大学における伝統作物栽培の紹介と圃場見学
- 7) 無農薬研究会 (学内農場農事部)
対象：無農薬研究会会員 (10名)
時期：8月24日
内容：鹿児島大学における伝統作物栽培の紹介と圃場見学
- 8) 花卉生産農業者 (学内農場農事部)
対象：花卉生産農業者 (40名)
時期：12月5日
内容：鹿児島市産業局農林水産部生産流通課の主催による、鹿児島市内の花卉生産農業者の研修視察
- 9) 雲南農業大学 (指宿植物試験場)
対象：雲南農業大学学生 (20名)
時期：12月19日
内容：施設内研修
- 10) 沖縄県農業研究センター名護支所 (唐湊果樹園・指宿植物試験場)
対象：沖縄県農業研究センター研究員 (3名)
 - ・唐湊果樹園
時期：令和2年2月26日
内容：アセロラ・カンキツ遺伝資源の栽培状況および視察
 - ・指宿植物試験場
時期：令和2年2月25日
内容：アセロラ等熱帯果樹類遺伝資源の栽培状況および視察

2 地域活動に対する支援

該当なし

3 食育と環境教育の取り組み

子供達の食の乱れの是正や自然への渴望を満たすために、技術職員を中心に下記のような食育の取り組みをしている。

- 1) お芋ができるまで (学内農場農事部)
 - ・めぐみ幼稚園，園児67名，教師11名
時期：5月：芋の苗植え，10月：芋掘り
内容：自然とかけ離れた環境で育った園児に，土にまみれてサツマイモを育てることを介して，自然と食に興味を持つようにする。5月にサツマイモの苗植え，10月に収穫を行う。
 - ・キッズステーションピュアドリーム (児童発達支援団体)
時期：7月：芋の苗植え，11月：芋掘り
- 2) お米ができるまで (学内農場農事部)
 - ・鹿児島市立八幡小学校，児童116名，教師5名
時期：7月5日，9月26日，11月14日，11月28日
内容：総合的な学習の時間に田植えから精米までの課程の見学と体験活動や周辺の生き物の観察を行う。
 - ・鹿児島市立荒田小学校，児童75名，教師3名
時期：6月28日
内容：総合的な学習の時間に田植えや田んぼ周辺の生き物観察をする。

3) 職場体験学習

学内農場農事部

対象：中学生9名

時期：5月28日～30日，10月29日～30日

内容：職場体験学習を通して，農業の内容を知るとともに，働くことの意義・勤労の尊さや厳しさを実感する。
水稲，野菜，切花の栽培管理を通して農業について知り，食への関心を高める。

唐湊果樹園

対象：中学生4名

時期：10月29日～30日

内容：職場体験学習を通して，農業の内容を知るとともに，働くことの意義・勤労の尊さや厳しさを実感する。
また，果樹の収穫や敷草などの作業を通して食への関心を高める。

4) 入来牧場牛肉フェア

対象：地域住民および鹿児島大学教職員

時期：10月29日～10月31日

内容：学部横断的食育の啓発，地域住民への入来牧場広報等を目的として，鹿児島大学生協と共同で喫茶イベントおよび牛肉販売を行った。喫茶イベントでは鹿児島大学生協学生委員会のメンバーによるメニュー考案を行い，学生間での食育啓発気運の高まりを促進した。

4 施設の公開

周辺住民の散策場所として，農場を常時開放するとともに，自治体や団体などが開催するイベントに対して，要請があれば積極的に施設の開放を行っている。

1) 農場へようこそ（学内農場農事部，唐湊果樹園）

対象：一般市民

時期：随時

内容：鹿児島市内に位置する学内農場農事部と唐湊果樹園は，農場見学，俳句読み，植物採集，写真撮影，散策など，都市に浮かぶオアシスとして市民の人気スポットである。農場としては，癒しの空間として農場を整備し，市民に開放するとともに，来場者に対して農場施設の役割を啓発する。

5 生産物の販売

学生実習に伴って算出される農産物の有効利用を図る観点から，生産物の展示即売会を下記のような日程で開催している。

1) 農場4施設合同の展示即売会

対象：一般市民約2800名

時期：4月6日（土）9時～15時

場所：学内農場の一角にテント張りの特設会場を設営して開催

内容：実習で生産した米，野菜，苗物，花卉，観葉植物，果物，牛肉など約130品目16000点を農場職員と学生が一体となって開催する展示販売会を行った。

2) 甲南中学校バザー

対象：生徒・保護者約300名

時期：11月2日（土）10時～13時

場所：甲南中学校

内容：実習で生産した米，野菜，果物など約4品目255点を販売した。

3) 荒田八幡宮初午祭

対象：一般市民約200名

時期：2月23日（日）10時～13時

場所：荒田八幡宮初午祭の一角にテント張り設営して開催

内容：実習で生産した米，野菜，果物など約7品目245点を販売した。

4) 農場4施設合同の定期販売会

対象：一般市民

時期：毎月、第2週と第4週の水曜日の昼休み時に開催

場所：学内農場販売所

内容：実習で生産した米、野菜、苗物、花卉、観葉植物、果物などを販売した。

5) 施設毎の定期販売会

(1) 唐湊果樹園

対象：一般市民

時期：毎月、第1週と第3週の水曜日の昼休み時に開催

場所：唐湊果樹園

内容：実習で生産した果物を販売した。

(2) 指宿植物試験場

対象：一般市民

時期：毎週月曜日の昼休み時に開催

場所：指宿植物試験場

内容：実習で生産した熱帯果実、観葉植物などを販売した。

6) インフォメーションセンターでの販売

対象：一般市民

時期：生産物を出荷できる日に実施

場所：インフォメーションセンター（郡元キャンパス鹿児島大学正門横）

内容：実習で生産した米、野菜、苗物、花卉、観葉植物、果物などを販売した。